

## 2018年度 事業計画【案】

### 1. 中央福祉専門学校同窓会と合流する。

#### (1) 合流までの流れ

- ①高浜同窓会総会決議 6月2日
- ②中央同窓会総会決議 9月1日
- ③合流開始日 2019年4月1日

(2) 高浜同窓会の財産は合流後の同窓会（以下、新同窓会）に引き継ぐ。

### 2. 合流後の活動のあり方を以下の方向で検討する。

- (1) 高浜専門学校同窓生相互のつながり、ネットワークを大切にしながら、現行事業の反映ができるように、また新同窓会では同窓会事業に活動参加ができるよう取り組む。
- (2) 新同窓会へ積極的に参加でき、中央福祉専門学校同窓生と一体感を持ちながら、新同窓会を共に発展させることができるように取り組む。
- (3) 新同窓会名称は中央福祉専門学校同窓会と協議する。
- (4) 合流後の同窓会運営は高浜専門学校同窓会会員から幹事（役員）として加入し共に運営にあたる。
- (5) 高浜専門学校同窓生に対しての情報発信ができるように取り組む。

### 3. 高浜同窓会の従来活動は以下のように取り組む。

#### (1) 名簿管理（事務局、会長）

個人情報保護の観点から名簿管理について細心の注意をはらった上で名簿を更新する。同窓会名簿に掲載する情報について、希望者からの変更依頼を随時受け付ける。また、新同窓会のホームページにおいても住所変更等の受付に対応する。

なお、名簿については事務局にて管理し、同窓会活動に必要な範囲に限り、事務局及び会長の承認のもとに開示する。

#### (2) 同窓会ホームページの充実（広報担当部会）

新同窓会のホームページや Facebook 上で同窓会活動報告や研修案内、同窓生の近況報告及び特集記事を掲載し、適宜更新できるようにする。新同窓会のホームページを同窓会会員の情報発信の場として有効活用できるよう掲載記事の募集を随時行い対応する。

#### (3) 卒後研修会の開催（学術担当部会）

新同窓会においても引き続き研究活動の発表の場として、卒後研修会を開催する。卒後研修会は、卒業生の研究発表・活動報告の場として位置付けると共に、新同窓会の研究奨励制度の活用を追求する。

以上